

西小コミュニティ通信

幌別西小学校が展開している「コミュニティ・スクール事業」をご紹介します

「ふれあいDAY」多くの方にご来校いただきました

11月10日の土曜授業（ふれあいDAY）では100名以上の保護者や地域の方が来校して、授業やケータイ安全教室を参観していました。

特にケータイ安全教室では、昨今の状況をかんがみて今年から3・4年生でも行うこととしました。講師を3・4年はKDDIから、5・6年生はe-ネットキャラバン（NTT東日本）から招いて、ゲームの課金で取り返しがつかない事態に陥ることや、SNSでの言葉の行き違いによる人間関係のトラブルなど、子どもが巻き込まれやすいネットトラブルと、そうならないためにどうするかなどの対処法について学びました。

画面にもありますが、この問題にはやはり「ルールを作る。そして守らせる。」ことが必要です。家庭の取組なくして、子どもだけでは難しい問題でもあります。



第2回学校運営協議会も行いました

ふれあいDAYにあわせて第2回の学校運営協議会を行いました。学校長より、今年度の学力状況調査や体力テスト、学校評価の結果とそれらに関する本校の取り組みの報告や、9月の胆振東部地震の対応について説明した後、委員の皆様よりご意見をいただきました。

胆振東部地震に係って

- 子どもの心が心配だが、地震を体験することによって防災の意識が高まるなど得るものもあったのでは
- 授業中におきたときの対応をしっかり考えておくべき。学校にいたほうが安全な場合もある。
- メールでの連絡体制が整っていたのは良かった。

朝ご飯を食べていない子どもの割合が増えていること) に対して

- 朝の挨拶運動のときに（地域の人が）聞くと、皆食べていると答えるが・・・。
- 朝ごはんを摂ることは大切なので、家庭の意識を高めることが必要ではないか。



その他話題に上ったこと

- 子どものランドセルの重さについて
- 本校の学力向上の取組の成果について
- 子どもの睡眠時間について
- 教員のメンタルヘルスについて

子ども会ふれあいスポーツレクリエーション

ふれあいDAYと同日の午後、来馬地区連子ども会と、学校支援地域本部の共催で「ふれあいスポーツレクリエーション」が行われました。参加者は、小学生58名、保護者や幼児・高校生や子ども会等の運営者49名の計107名でした。

この催しは、昨年度まで「親子スポーツ大会」の名称で行われていましたが、改名を機に内容も一新。4チームに分かれて「障害物競走」「クイズリレー」「大人のコーラ早飲み」「ポテチ食い競走」の4つの競技と、「おまけのピンゴ大会」に、大人も子どもも白熱し、交流を深めていました。



【西陵中学校区小中連携事業】

学校間の段差をなくして教育環境を整えるための、西陵中校区小中一貫教育の10、11月の事業を紹介します。

□小中合同挨拶運動

10月23、24日は小学校前、25、26日は中学校前で、西小児童会・西陵中学生徒会が合同で、登校する児童生徒に声をかける第2回目のあいさつ運動を行いました。

□小中全体交流会

こちらは、教員同士の連携事業の2回目。11月6日に、中学校の授業参観のあと、登別中の山岸教頭先生を迎えて不登校対応に関する研修会を行いました。



第14回「障がい者週間」記念事業 ～広げよう！あいサポートの輪～ に5年生が参加します
12月2日（日）市民会館中ホールで、5年生が「福祉の出前授業のまとめ」と「学習発表会の合唱」などを発表します。出演は14時10分ころの予定。ぜひ、ご声援ください。

発行：平成30年11月15日 第6号 登別市立幌別西小学校（学校運営協議会事務局）
TEL：0143-85-2364 FAX：0143-85-2025

◇この「西小コミュニティ通信」は、本校が推進するコミュニティ・スクール事業の活動を保護者、地域の皆様にご紹介する広報紙です。